

第35回上尾シティハーフマラソン大会

【出場結果】

実施日 : 11月20日(日)

コース : 上尾運動公園脇公道(川越上尾線)～上尾運動公園陸上競技場の市内折り返しコース

出場者 : 田中 龍誠 坪井 響己

リザルト:

| | 田 中 | 坪 井 |
|-----|---------------|--|
| タイム | 1 : 0 6 : 3 2 | 1 : 0 3 ' 1 8 " 自己ベスト 新電元記録 |
| 順 位 | 32 位/500 名 | 6 位/500 名 (入賞) (日本陸連登録者の部) |

【レポート】

上尾シティハーフマラソンは市制施行 30 周年を記念して 1988 年から始まった大会ですが、大学生男子の部では、箱根駅伝の選手選考を兼ねる大学も多く、有力な学生が多く集まる有名な大会です。

当社からは、日本陸連登録者の部に田中と坪井の 2 名が出場しました。

当日の気象条件は曇り空で無風のコンディションとなり、記録を狙って走るには絶好の条件の中でレースがスタートしました。



絶好のコンディションで各選手が一斉にスタート

ハーフマラソンのコースは、ほぼフラットの上尾市内を巡回するコースとなりますが、坪井は前半からハイペースでレースを進め、10 kmを 29 分 30 秒台のタイムで通過しました。

その時点で表情にはまだまだ余裕があり、好記録の期待が高まりました。

坪井とは対照的に田中は先週の 10000m で好走した疲労が残っているためか、序盤から足取りが重く、10 kmの通過も 31 分 30 秒台と我慢の走りでレースを進めました。



12キロ地点でもリラックスした表情でレースを進める坪井



普段の軽快なピッチが影を潜め、我慢の走りとなった田中

坪井は終盤きつくなる場面もありましたが、ペースの落ち込みを最低限に留め、見事に新電元記録を更新する自己ベストのタイムで走り切り、日本陸連登録者の部 6 位入賞の 1 時間 3 分 18 秒でゴールしました。

一方、序盤から苦しい走りとなった田中も最後まで諦めずに走り、1 時間 6 分 32 秒でゴールしました。



見事 6 位入賞し、自己ベスト&新電元記録の更新をした坪井。おめでとう！！

【総評】

今回ハーフマラソンに出場した田中と坪井は、11月3日に開催された東日本実業団対抗駅伝では悔しい走りとなってしまいましたが、悔しさをバネに先週行われた日本体育大学長距離競技会の10000mでは、揃って入社後ベスト&セカンドベストを更新し、その勢いで今回のレースに臨みました。

結果として、田中は疲労の蓄積もあり今回は我慢のレースとなりましたが、坪井は自身の記録を大幅に更新する快走を見せてくれました。

坪井は2週間後に福岡国際マラソンを控えており、今回の走りをマラソンの結果に繋げられるよう、体調管理を第一にしてマラソンの最終調整を進めて欲しいと思います。

引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以上